

# 障害支援技術ソフトウェア

IBM® SPSS® Statistics では、視覚障害のあるユーザーや他の機能障害に対する特定のサポートの他に、すべてのユーザーにアクセシビリティが提供されます。この文書では、SPSS Statistics で 障害支援技術ソフトウェア が機能するようにする方法を説明します。

## Windows ソフトウェア

注 :64 ビット Windows で実行している IBM® SPSS® Statistics では JAWS をサポートしていません。SPSS Statistics で JAWS を使用する場合、SPSS Statistics を 32 ビット Windows で実行する必要があります。

SPSS Statistics は JAWS® を使った動作確認を行いました。SPSS Statistics と組み合わせて機能するように JAWS と他の障害支援技術製品を有効にするための手順は次のとおりです。

- ▶ Java Access Bridge の場所を設定します。
- ▶ accessibility.properties Java ファイルを差し替えます。
- ▶ DVD から JAWS 辞書ファイルをコピーします。

### Java Access Bridge の場所の設定

- ▶ [スタート] メニューから [コントロール パネル] を開きます。
- ▶ [システム] アイコンをダブルクリックします。
- ▶ [システムのプロパティ ダイアログ ボックス] で、[詳細設定] タブをクリックします。
- ▶ [環境変数] をクリックします。
- ▶ [環境変数] ダイアログ ボックスで、[システム環境変数] のリストをスクロールして [Path] 変数を選択します。
- ▶ [編集] をクリックします。
- ▶ [変数値] ボックスの先頭に、SPSS Statistics インストール フォルダのパスに続けて「¥JRE¥bin;」と入力します。たとえば、SPSS Statistics が C:¥Program Files¥IBM¥SPSS¥Statistics¥19 にインストールされている場合は、次のように入力します。

C:¥Program Files¥IBM¥SPSS¥Statistics¥19¥JRE¥bin;

- ▶ [OK] をクリックします。

### accessibility.properties Java ファイルの差し替え

- ▶ SPSS Statistics インストール フォルダ内の ¥JRE¥lib フォルダに移動します。たとえば、SPSS Statistics が C:¥Program Files¥IBM¥SPSS¥Statistics¥19 フォルダにインストールされている場合は、C:¥Program Files¥IBM¥SPSS¥Statistics¥19¥JRE¥lib に移動します。
- ▶ accessibility.properties ファイルの名前を変更するか、別のフォルダに移動します。
- ▶ DVD の Windows/Accessibility フォルダに移動して、accessibility.properties ファイルをコピーします。
- ▶ SPSS Statistics インストール フォルダ内の ¥JRE¥lib フォルダにこのファイルを貼り付けます。

次回 SPSS Statistics を起動するときに、Java Access Bridge がロードされます。

### JAWS 辞書ファイルのコピー

JAWS 8.0 で使用する辞書ファイルが作成されました。ただし他のバージョンの JAWS では動作確認は行っていません。辞書ファイルは使用しなくてもかまいませんが、このファイルには、JAWS で間違って発音される統計用語の正しい発音が含まれています。また、さまざまな用語の「ダッシュ」を取り除くこともできます。たとえば、この辞書を使用すると、「カイ 2 乗 (chi-square)」という用語は「カイ ダッシュ 2 乗」ではなく「カイ 2 乗」と読み上げられます。

- ▶ DVD の Windows/Accessibility フォルダに移動して、.jdf ファイルをコピーします。
- ▶ JAWS スクリプト ファイルが保存されているフォルダにこのファイルを貼り付けます。
- ▶ JAWS を起動します。
- ▶ SPSS Statistics を起動します。
- ▶ データ ファイルを開きます。
- ▶ メニューから次の項目を選択します。  
分析(A) > 1 サンプルの t 検定

辞書ファイルを使用している場合、「1 サンプルの t 検定 (One-Sample t Test)」は、「1 ダッシュ サンプルの t 検定」ではなく「1 サンプルの t 検定」と読み上げられます。

## Mac OS Software

Mac OS には、画面読み上げ機能を含むアクセシビリティ インターフェースである VoiceOver が含まれています。VoiceOver には Java のサポートが含まれるため、特別な設定は必要ありません。詳細は、Mac Help を参照してください。

## Linux Software

Linux では複数の画面読み上げオプションを使用できます。画面読み上げソフトウェアを使用する前に Java Access Bridge をインストールして有効にする必要があります。詳細は、ディストリビューションのマニュアルを参照してください。